

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間									
前年度（令和6年度）									
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	4,863.5	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,207	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.03	時間	
(Ⅱ) 生産活動									
会計期間（11月～10月）									
前々々年度（ 年度）									
生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円	収支		円	
前々年度（ 年度）									
生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賃金総額		円	収支		円	
前年度（令和6年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	1,813,360	円	利用者に支払った賃金総額	1,804,538	円	収支	8,822	円	
(Ⅲ) 多様な働き方									
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）									
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている 就業規則に定めあり			◎利用者を職員として登用する制度を定めている 就業規則に定めあり			在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている 就業規則に定めあり			
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件			
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている			◎短時間勤務に係る労働条件を定めている 就業規則に定めあり			◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている 就業規則に定めあり			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項						
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている 就業規則に定めあり			◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている						
(Ⅳ) 支援力向上									
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）									
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ			
◎研修計画を策定している ◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ※研修名 はぐくみ支援力向上研修 研修講師 株式会社GLUG 実施日・受講者数 10月 25日 3人			◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ※研修、学会等名 11月 22日 ※学会誌等名 第三回はぐくみ学会 掲載日 12月 6日 発表テーマ 知的障がい者の作業定着			◎先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 ビーアシスト(株) 実施日/参加者数 2月 28日 1人 ※他の事業所名 オンステージ鶴間 実施日/参加者数 1月 21日 1人			
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			⑥ピアサポーターの配置			
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ※商談会等名 地域密着サービス 主催者名 大和マイスタークラブ 日時 2月 10日 内容 地域での弁当販路拡大			◎職員の人事評価制度を整備している ◎当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 6年 11月 1日 人事評価制度の対象職員数 5名 うち昇給・昇格を行った者 5名 当該人事評価制度の周知方法 文書にて通知			◎ピアサポーターを配置している ◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容			
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等						
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関			◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容						
(Ⅵ) 経営改善計画									
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ※受理日 年 月 日									

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。